

令和 6 年 3 月 13 日

サル対策専門部会

## 令和 6 年度神奈川県ニホンザル管理事業の実施に向けた議論のポイント

## 1 群れ管理の方向性

参照：資料 2 令和 6 年度神奈川県ニホンザル管理事業実施計画(素案) 別表 2 (17 ページ)  
資料 3 K 1 群及びダムサイト群の目標頭数の変更理由について

- ・群れ管理の方法(除去、維持等)は令和 5 年度計画からの変更なし。
- ・ダムサイト分裂群は、令和 5 年 1 月頃よりダムサイト群と行動を共にしており、令和 5 年度計画でも「合流した可能性があり、今後の動きについて注意が必要」としていた。その後の観測や令和 5 年 9 月の生息状況調査においても同様の状況が確認されたため、令和 6 年度計画よりダムサイト群に合流したものとして扱う(ダムサイト分裂群は消滅)。
- ・群れ管理の目標(令和 6 年度の目標頭数)について、県央地域鳥獣対策協議会での協議に基づき、K 1 群は目標頭数を 60 頭から 50 頭に、ダムサイト群は目標頭数を 17 頭から 20 頭に変更する。

## 2 個体数調整に用いる捕獲方法

参照：資料 2 令和 6 年度神奈川県ニホンザル管理事業実施計画(素案) 別表 2 (p. 17)  
資料 4 捕獲方法の追加理由について

- ・人里への出没や、瀕死個体の捕獲等、様々な状況に柔軟かつ安全に対応するため、個体数調整を行う全ての群れについて、捕獲方法に麻酔銃を追加する。
- ・小田原市からの提案に基づき、H 群の個体数調整の捕獲方法にくくりわなを追加する。
- ・厚木市からの提案に基づき、半原群及び鐘ヶ嶽群の個体数調整の捕獲方法に I C T わな(ホカクン)を追加する。

## 3 餌付けに関する状況調査及び対策

参照：資料 2 令和 6 年度神奈川県ニホンザル管理事業実施計画(素案) 別表 1 (p. 5)、p. 16  
参考資料 3 餌付けに関する状況調査及び対策

- ・第 5 次管理計画では餌付け対策について記載を充実させており、実施方法等を検討していく必要がある。
- ・令和 5 年度は県内市町村に対し、意図的な餌付けに関する状況調査を実施した。
- ・今後は状況調査の結果を共有するとともに、県で餌付け対策のための広報資料作成や市町村及び関係団体等への提供、WEB 上での掲載等を行っていく想定。

## 4 追い上げに関する状況調査

参照：資料 2 令和 6 年度神奈川県ニホンザル管理事業実施計画(素案) 別表 1 (p. 5)、p. 19  
参考資料 4 追い上げに関する状況調査

- ・検討委員会等では、追い上げが場当たりのであり、計画的に実施されていない等の指摘がされている。
- ・一方、現場では「追い上げはもう難しい状況であり、追い払いを続ける他ない」といった意見が見られる。
- ・今後追い上げの考え方について整理していくための基礎資料として追い上げ・追い払いに関する定量的・定性的な実施状況や認識、意向等を市町村から聴取した。